



令和 7 年 6 月 19 日  
独立行政法人国立科学博物館

### 企画展「シジュウカラの社会―鳥の眼で見る植物園―」開催 および報道内覧会のご案内

国立科学博物館 筑波実験植物園(園長 遊川 知久)において、7 月 5 日(土)から 7 月 13 日(日)まで、企画展「シジュウカラの社会―鳥の眼で見る植物園―」を開催いたします。

本企画展では、植物園で暮らす鳥をテーマとし、特に長年にわたって続けられてきたシジュウカラの生態研究にスポットを当てます。

2012年より14年間、筑波実験植物園をフィールドとして巣箱をかけてシジュウカラの社会に関する調査が続けられてきました。シジュウカラは身近な小鳥ですが、寿命やつがいの絆の継続性は通常の観察からは明らかにすることができません。本企画展では、全国的にも類を見ない園内全繁殖個体標識調査の成果を分かりやすく紹介し、生まれ落ちてから成長し、ひとり立ちし、さらに次の世代を生み出すまで、厳しい自然のなかで巧みに生きていくシジュウカラの姿を貴重なデータから解説します。また、この展示を通じてただ植物が植栽されているだけではないフィールドミュージアムとしての筑波実験植物園の姿を紹介し、そこに生きている生き物を観察し、学ぶ、といった多面的な植物園の楽しみ方をパネル展示や剥製展示、昆虫の展示などで提案します。

つきましては、企画展のオープンに先立ち、7月4日(金)13時30分～14時30分の間報道内覧会を実施します。参加をご希望の方は、事前に下記の問合せ先へご一報の上、13時15分までに国立科学博物館 筑波実験植物園 研究管理棟1階入口ホールにご参集くださいますようお願いいたします。



巣箱内で育つシジュウカラのヒナ（ふ化後2日目）



早春のシジュウカラのつがい

#### 本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館 経営管理部 研究推進・管理課

研究活動広報担当: 稲葉 祐一 久保田 美咲

担当研究員: 奥山 雄大(植物研究部 多様性解析・保全グループ、筑波実験植物園)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL: 029-853-8984 FAX: 029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園 HP

<https://tbg.kahaku.go.jp/>

# 企画展「シジュウカラの社会―鳥の眼で見る植物園―」開催概要

- 1. 目 的** 植物園内で2012年より14年間巣箱をかけて調査を行っているシジュウカラの社会について、長年の貴重な蓄積データから明らかになった成果を解説します。また、バードウォッチングや鳥研究への入り口を、つくば周辺のウォッチングサイトや研究者が使う道具の展示、あるいは中高生の研究紹介などを通じてご案内します。
- 2. 名 称** シジュウカラの社会―鳥の眼で見る植物園―
- 3. 主 催** 独立行政法人 国立科学博物館 筑波実験植物園
- 4. 会 期** 令和7年7月5日(土)～7月13日(日) 計9日間  
※期間中休園日なし  
※一部の展示関連事業は8月31日(日)まで行います  
※植物園の夏イベントについては、会期外に実施します
- 5. 場 所** 筑波実験植物園 教育棟 研修展示館
- 6. 開園時間** 9:00～16:30(入園は16:00まで)
- 7. 展示構成**

## ①第1会場:教育棟……「シジュウカラの社会」

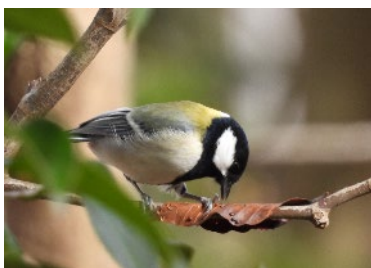
植物園で代々続いたシジュウカラの家系図、14年間の植物園でのシジュウカラ社会の研究によって明らかになった成果をパネルや動画で展示します。また実際の研究に使った巣箱やシジュウカラの天敵の剥製も展示します。

## ②第2会場:研修展示館1F……「シジュウカラと生態系」「鳥の眼で見る植物園」

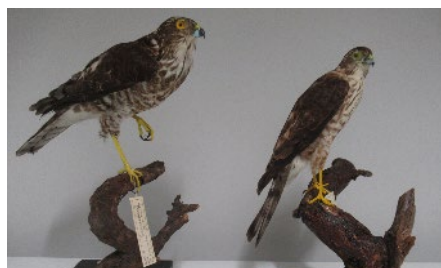
シジュウカラやその他の野鳥が暮らす場という視点から、筑波実験植物園で見られる生き物のつながりをパネルや標本の展示でご紹介します。天敵のタカ(ツミ)の巣で見つかった足環からシジュウカラの生涯を追う展示や、植物園に生息し、「野鳥に狙われる存在」としての生きている昆虫の展示も行います。

## ③第3会場:研修展示館2F……「観察、研究への誘い」

さあ、鳥の観察を始めよう！バードウォッチングから、研究まで、「鳥類学こと始め」が学べるコーナーです。中高生の鳥研究ポスターの紹介や、研究者の道具紹介、鳥の羽の見分け方などの展示を行います。(※第3会場は会期終了後も8月31日まで展示を継続します)



虫こぶを食べるシジュウカラ  
(第1会場・冬の暮らし)



ツミの剥製  
(第2会場・小鳥を襲うもの)

## 8. 関連事業

### ① 展示関連講座

#### ■「鳥の研究よもやま話」

企画展の展示に関連し、鳥類学の研究にまつわる現場の話をご紹介します。

日 時 令和7年7月7日(月)、7月13日(日)※各日とも14:00～

集合場所 研修展示館3F

定 員 各回先着20名(事前予約不要、各回とも10分前から研修展示館1Fで  
整理券を配布します)

講 師 濱尾 章二(国立科学博物館 名誉研究員)

### ② クイズラリー

園内の展示会場を巡りながら、鳥にちなんだ問題にチャレンジします。

☆挑戦者には、植物園オリジナルグッズをプレゼントします。

・日時:7月5日(土)～8月31日(日)

・受付:教育棟

※ペンの持参にご協力ください。

### ③ 植物園の夏イベント

#### 講座 子どものための植物画の描き方講座[予約制]

小学生向けの植物画入門講座です。構図や観察のポイントを描きながら学びます。

・日時:①7月19日(土)、②7月20日(日)、いずれも10:00～15:00

・講師:つくばボタニカルアート同好会(本田尚子・田島とも子)

・定員:各日22名

・対象:小学生(小学生2年生以下は保護者同伴)

・会場:研修展示館3階セミナー室

・費用:用紙代が別途かかります。

#### 講座 植物園で昆虫を探そう！[予約制]

筑波実験植物園には昆虫の観察ポイントがたくさんあります。

博士と一緒に昆虫探しに出かけます。

・日時: 7月25日(金)、8月24日(日)各回10:00～(45分程度)

・講師:奥山雄大(国立科学博物館 植物研究部)

・定員:各回15組 ※雨天の時は屋内での展示案内になります。

・対象:小学生(小学生2年生以下は保護者同伴)

・集合場所:研修展示館前

### クラフトイベント めざせ！ベストどんぐりリスト[事前予約不要]

木の実や葉っぱを使ったどんぐりクラフトコンテストです。世界にひとつだけのオリジナルクラフトを作ります。

・日時:7月23日(水)～7月25日(金)①10:30～、②13:30～(各回1時間)

・定員:各回12名

・対象:どなたでも(小学生2年生以下は保護者同伴)

※事前予約不要。当日、各回の開始時刻10分前より 整理券を配布いたします。

・会場:教育棟